



FDA初便の歓迎セレモニー

年々増加傾向にあり、特に台湾をはじめとした、アジア諸国からの観光客が多くなっていますが、これを倍増させるため、戦略的な取り組みを加速させます。

これまで、周辺自治体や関係団体等と連携しながら、国外航空会社や旅行会社、マスメディア等の招聘事業や現地を訪問して、宣伝・誘致を行ってきました。

ガイドブック等の多言語標記や、Wi-Fi整備など、外国人観光客のニーズに合わせた対策を強化するとともに、外国人観光客が安心して滞在できる環境の実現に向け、関連団体と連携していきます。

国内旅行では、FDA社が、夏季間において、3年連続で就航したことは、明るい話題の一つです。本年は、8千人を超える集客が予定され、宗谷地域全体としても、大きな経済効果が期待されることから、

今後も、積極的に誘客対策を講じていきます。

中心市街地の魅力の拡大

駅前再開発事業が完成し、駅ビル「キタカラ」がオープンしてから、3年が経過しました。

施設は、大変高い評価をいただき、市民の皆さんや観光客で賑わっていると受け止めています。中心市街地の再生という観点では、「人の流れを変える」までには至っていないというのが感想です。中心市街地が賑わいを取り戻し、「一人が行き交う」交流拠点となるよう、更に民間の意欲を引き出し、住民や事業者、各関係機関と一体となって取り組んでいきます。

各種大会・会議の誘致・拡充

昨年度、本市を合宿で訪れた方は、37団体4千人で、誘致を始めた5年前より40%増加しており、これまでの活動が、着実に実を結んでいるといえます。

宿泊先としての少年自然の家のリニューアルや、総合体育館のトレーニングルームの充実など、受け入れ体制の整備により、更なる誘致に積極的に取り組めます。

また、本市は各種会議等に対応できる宿泊施設が整備されています。多くの方々に本市を訪れていただくよう、関係団体等と連携して、規模の大きい会議や大会等の誘致を推進します。

移住・定住の拡大

本年度から、本市への移住を検討される方を対象に、一定期間、生活体験をさせていただく「ちよっと暮らし」事業を体験住宅1棟、実施期間6か月でスタートさせます。4年後には、年間300組以上の方に利用していただくことを目標としています。

地方創生に向けて

少子化・高齢化の進行と人口減少は、地域経済の縮小、地域コミュニティの担い手不足など、多くの課題をもたらしています。戦略的な地方創生の取り組みを進めるべく、本年度中に稚内版の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」と「人口ビジョン」を策定するとともに、地方創生市民会議を設置し、市民の皆さんの意見を取り入れながら、本市の特性を活かした取り組みを進め、若い世代が希望の持てる施策の実現を目指

実行する市役所づくり

私は、4年前「実行する市役所づくり」と、職員意識改革を市民の皆さんに約束しました。

必要なことであれば「前例がなくてもやる」、「新しいことにも果敢に挑戦する」、そのような市役所を目指し、職員とともに走り続けてきました。

これまで14回のふれあいトークで市民の皆さんと膝を交え、話をさせていただいた中で、我々がやろうとしていることと、市民の皆さんがやって欲しいことが、果たして噛み合っているのか、反省することも多々ありました。

職員一人ひとりが、地域に積極的に出かけ、地域の中で活動し、本市の現状や課題について、市民の皆さんとともに理解を深め、解決策を見つめる取り組みを、自ら実践するという機運が、今、市役所の中で確実に育ってきています。

今後は更に、職員が、「地方の新しい自立のモデル」をわがまちから発信するんだ、という気概と誇りを、持つて仕事に臨むような意識改革を進めるとともに、協働のまちづくりを一層進

めるためにも、さまざまな手段を活用し、行政情報等の積極的な発信に努めていきます。また、これからの4年間も、市民の皆さんに私からの考えを直接語りかけ、そして皆さんの声に真摯に耳を傾ける場に、これまで以上に積極的に飛び込んでいきたいと考えています。市民の皆さんとの共感こそが、市役所の原動力に他ならない、それを合言葉に、職員と一丸となって、立ちほだかるさまざまな困難にも、挑み続けたいと考えています。

むすび

私の使命は、どんな困難があっても、信念と勇気をもって立ち向かい、ふるさと稚内の輝かしい未来を次代を担う若者たちに手渡すことだと信じています。

これからの4年間は、本市においても、わがまちの将来の姿を決める、大事な4年間になると肝に銘じ、皆さんの先頭に立って進んでいきます。

新たな決意と情熱をもって「市民が元気に笑顔で暮らせるまちづくり」、そして、このまちの新たな可能性に挑戦するため、初心を忘れることなく、全力を尽くすことを約束させていただきます。

市民の皆さん、並びに議員各位の、ご支援、ご協力を心からお願い申し上げます、私の所信表明といたします。

一般行政報告

※内容は一部を要約して掲載しています。全文は、市ホームページをご覧ください。

稚内港ボーディングブリッジの供用開始について

去る4月27日に、多くのご来賓並びに関係者の方々のご臨席をいただき、稚内港ボーディングブリッジの供用式典を挙行することができました。

この整備は、「稚内・礼尻・礼文離島航路の強化・改善を考える協議会」においての提言をもとに、フェリーターミナルから、船舶へ直接乗船できるボーディングブリッジを整備し、歩

行部のバリアフリー化に取り組んだものです。

完成に伴い、フェリーを利用し、礼尻島・礼文島を訪れる観光客をはじめ、お年寄りや体の不自由な方々に、安心かつ、雨や雪にあたらぬ快適な移動空間を提供することが可能となりました。

この「最北の港をつなぐ架け橋」の完成により、地元住民の利便性向上はもちろん、これからの最北観光に新たなスポットが当てられ、より多くの観光客の皆



稚内フェリーターミナルのボーディングブリッジ

日中観光文化交流団参加による訪中について

皆さんに喜んでいただけたことで、新たな賑わいが創出されることを大いに期待しています。

平成26年11月、日中両国の政府レベルで、平成27年